

EVNIA



329M1RV

JA	
ユーザーマニュアル	1
カスタマサポートと保証	27
トラブルシューティング & FAQ	31

Register your product and get support at www.philips.com/welcome

PHILIPS

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス.....	1
1.2 表記の説明.....	3
1.3 製品と梱包材料の廃棄.....	4
2. モニタをセットアップする.....	5
2.1 取り付け.....	5
2.2 モニタを操作する.....	7
2.3 ベーススタンドおよびベースを取り外します.....	10
2.4 MultiClient Integrated KVM.....	11
2.5 MultiView.....	12
3. 画像の最適化.....	14
3.1 SmartImage.....	14
3.2 SmartContrast.....	16
3.3 AMD FreeSync Premium.....	17
4. Ambiglow.....	18
5. HDR.....	19
6. 電源供給およびスマート電源.....	20
7. 技術仕様.....	21
7.1 解像度とプリセットモード.....	24
8. 電源管理.....	26
9. カスタマサポートと保証.....	27
9.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー.....	27
9.2 カスタマサポートと保証.....	30
10. トラブルシューティング& FAQ.....	31
10.1 トラブルシューティング.....	31
10.2 一般FAQ.....	32
10.3 Multiview FAQ.....	34

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーズマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されません。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電氣的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- ・ モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- ・ ディスプレイにオイルが付着しないようにしてください。オイルは、ディスプレイのプラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- ・ キャビネットの通気口を塞がないでください。
- ・ モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。

- ・ 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- ・ 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。(規制とサービス情報マニュアルに記載されたサービスのお問い合わせ情報をご参照ください。)
- ・ 指定された電源で動作させてください。必ず指定の電源でモニターを操作してください。誤った電圧で使用すると故障の原因となり、火災や感電の原因となります。
- ・ ケーブルを保護してください。電源ケーブルや信号ケーブルを引っ張ったり曲げたりしないでください。モニターやその他の重いものをケーブルの上に置かないでください。ケーブルが損傷した場合、火災や感電の原因となることがあります。
- ・ 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- ・ パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。-5度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。
- ・ 操作または輸送中、またLCDを強く打ったり落したりしないでください。
- ・ モニターの過度の使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。ワークステーションにおいて、あまり頻繁ではない長い休憩よりも短い休憩をとることをお勧めします。例えば、50～60分の連続画面使用後の5～10分の休憩は、2時間ごとの15分間の休憩よりも効果が高い可能性があります。一定時間画面を使用している間、以下を行い、目の疲れから目を解放するようにしてください：

- ・ 長時間画面を注視した後は、さまざまな距離を見てみましょう。
- ・ 作業中に意識的に瞬きをしてみましょう。
- ・ ゆっくりと目を閉じ、目をキョロキョロさせて、目をリラックスさせてみましょう。
- ・ 画面をあなたの座高にあわせて、適切な高さや角度にしてみましょう。
- ・ 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してみましょう。
- ・ 環境照明を画面の明るさに似た明るさに調整し、蛍光灯やあまり光を反射しない表面を避けましょう。
- ・ 症状がある場合は、かかりつけの医師に相談してみましょう。

メンテナンス

- ・ モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- ・ オイルを主成分とする清浄液は、プラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- ・ 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- ・ 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- ・ モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- ・ モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてくだ

さい。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。

- ・ 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- ・ モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
 - ・ 温度：0～40°C 32～104°F
 - ・ 湿度：20～80% RH

焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- ・ 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ・ ケースカバーは専門の修理技術者以外には絶対に開けないでください。
- ・ マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（規制とサービス情報マニュアルに記載されたサービスのお問い合わせ情報をご参照ください。）
- ・ 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。

- 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

注

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 - WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

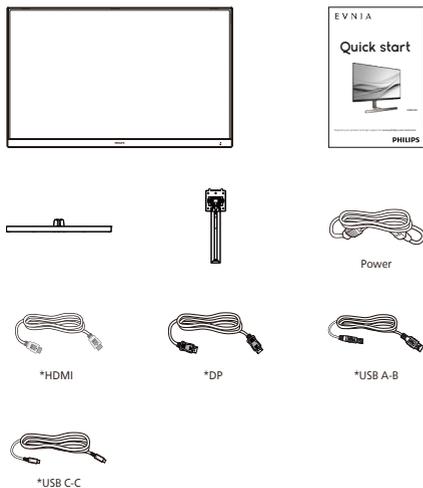
To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの

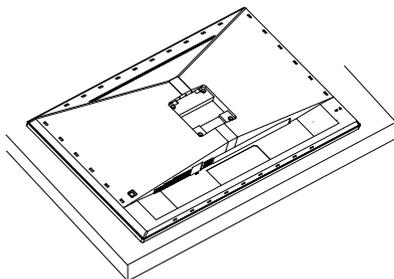


注

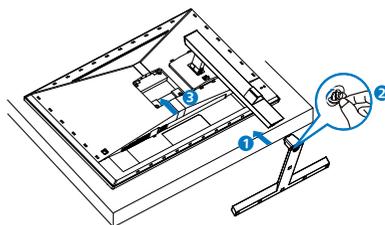
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベーススタンドの取り付け

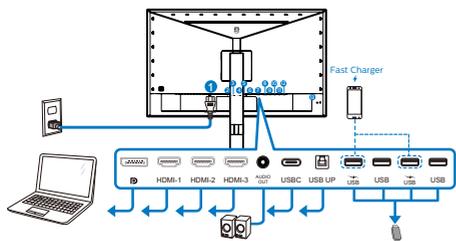
1. このモニタを十分に保護し、モニタの傷や損傷を避けるため、モニタを下向きにしてベース取り付け用のクッションに入れてください。



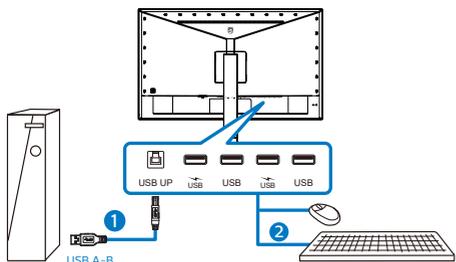
2. 両手でスタンドを持ちます。
 - (1) ベースをスタンドにそっと取り付けます。
 - (2) 指を使ってベースの底部にあるネジを締めます、ベースを支柱にしっかりと固定します。
 - (3) VESA マウント部の掛け金がロックされるまでゆっくりとスタンドを取り付けます。



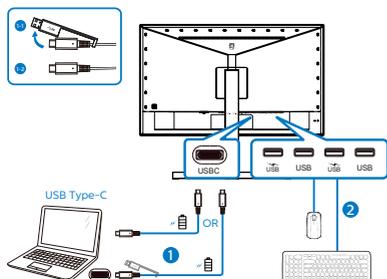
3 PCに接続する



USB Hub



USBC-C



- ① AC電源入力
- ② Displayport 入力
- ③ HDMI-1 入力
- ④ HDMI-2 入力
- ⑤ HDMI-3 入力
- ⑥ オーディオ出力
- ⑦ USB C
- ⑧ USB アップ
- ⑨ USB ダウンストリーム/USB 充電器
- ⑩ USB ダウンストリーム
- ⑪ USB ダウンストリーム/USB 充電器
- ⑫ USB ダウンストリーム
- ⑬ Kensingtonロック

PCに接続する

1. 電源コードをモニター背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニタの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニタの電源をオンにします。モニタに画像が表示されたら完了です。

4 USB ハブ

国際的なエネルギー標準に準拠するために、このディスプレイのUSBハブ/ポートはスタンバイモードとオフモードの間、無効になります。

この状態のとき、接続されているUSBデバイスは動作しません。

USB機能をずっと「オン」の状態にするには、OSDメニューに移動し、「USB待機モード」を選択し、これを「オン」状態に切り替えます。モニターを工場出荷時設定にリセットする場合は、必ず、OSDメニューで、「USBスタンバイモード」を「オン」に選択してください。

5 充電用USB

このディスプレイにはUSBポートがあり、USB充電など、標準的な電力を出力できます（パワーアイコン  で識別可能）。そのポートからスマートフォンを充電したり、外付けHDDに電力を供給したりできます。この機能を利用するには、ディスプレイの電源を常に入れておく必要があります。

一部のPhilipsディスプレイでは、「スリープ」/モードモードに入ると、デバイスの給電・充電が停止することがあります（白のパワーLEDが点滅します）。その場合、OSDメニューに入り、「USB Standby Mode」を選択し、「オン」に切り替えてください（初期設定はオフです）。これで、モニターがスリープ/モードモードに入っても、USB給電・充電機能が維持されます。

USB Setting	USB-C Setting	On
	USB Standby Mode	Off
Setup	KVM	

注

電源スイッチでモニターの電源を切った場合、すべての USB ポートがオフになります。

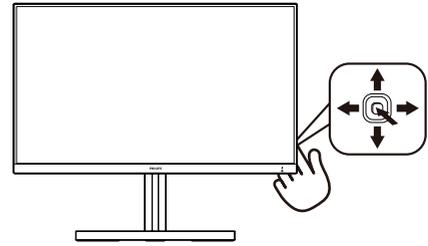
警告

無線式のマウス、キーボード、ヘッドホンなど、USB 2.4Ghz デバイスは USB 3.2 デバイスの高速信号により干渉を受け、その結果、無線送信の効率性が低下する可能性があります。その場合、次の方法で干渉を抑えてください。

- USB2.0レシーバーをUSB3.2接続ポートから離す。
- 標準のUSB拡張ケーブルまたはUSBハブを利用し、無線レシーバーとUSB3.2接続ポートの間の距離を増やす。

2.2 モニタを操作する

1 コントロールボタンの説明



①		押して、電源をオンに切り替えます。3秒以上長押しして、電源をオフに切り替えます。
②		OSDメニューにアクセスします。OSD調整を確認します。
③		Game Setting: ディスプレイ形式を変更します。 OSDメニューを調整します。
④		信号入力ソースを変更します。 OSDメニューを調整します。
⑤		SmartImage ゲームメニュー。次の複数の選択肢があります: Xbox、FPS、レーシング、RTS、ゲーマー 1、ゲーマー 2、Movie (動画)、Economy (エコノミー)、LowBlue Mode (LowBlue モード)、SmartUniformity (スマートユニフォーミティ)、Off (オフ)。 ディスプレイが HDR 信号を受信すると、SmartImage は HDR メニューを表示します。次の複数の選択肢があります: Xbox、HDR ゲーム、HDR ムービー、HDR フォト、DisplayHDR 400、個人、オフ。 前のOSDレベルに戻ります。

2 EasyLink (CEC)

概要

HDMIは1つのケーブルでデバイスからモニターに画像信号と音声信号の両方を運びます。すっきりした配線が可能になります。信号を圧縮せずに送るため、送信元から画面まで最高の品質で届けられます。HDMI対応モニターと Philips EasyLink (CEC) を組み合わせると、接続されている複数のデバイスの各種機能を1つのリモコンで操作できます。すっきりした配線で最高の音と映像をお楽しみください。

EasyLink (CEC) を有効にする方法

USB Setting	Resolution Notification	On
	Smart Power	Off ✓
Setup	CEC	
	Reset	
	Information	

1. HDMI-CEC対応デバイスをHDMIで接続します。
2. HDMI-CEC対応デバイスを適切に構成します。
3. 右に切り替えてOSDに入り、このディスプレイのEasyLink(CEC)をオンにします。
4. [Setup] (設定) > [CEC] の順に選択します。
5. [On] (オン) を選択し、選択内容を確定します。
6. これで、同じリモコンを利用し、お使いのデバイスとこのディスプレイの両方のオン/オフを切り替えることができます。

🗨️ 注記

1. EasyLink対応デバイスをオンにし、ソースとして選択する必要があります。
2. Philipsは、あらゆるHDMI CECデバイスとの100%の相互運用性を保証しません。

3 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips LCD モニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。

Ambilight	Follow Video	
	Follow Audio	
Game Setting	Color Shift	Clockwise
	Color Wave	Clockwise
	Color Breathing	
LowBlue Mode	Starry Night	
	Static Mode	
Input	Your Color	Blue
	Light Position	All-around
HDMI Refresh Rate	Speed	Low
	Brightness	Bright
Picture	Off	✓

コントロールキーの基本および簡単な指示

この Philips ディスプレイで OSD メニューにアクセスするには、ディスプレイの背面の1つの切り替えボタンを使用します。シングルボタンはジョイスティックのように操作します。カーソルを移動するには、ボタンを四方向に動かすだけです。ボタンを押して、希望のオプションを選択します。

OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

Main menu	Sub menu		
Ambiglow	Follow Video		
	Follow Audio		
	Color Shift	— Clockwise, Anticlockwise	
	Color Wave	— Clockwise, Anticlockwise	
	Color Breathing		
	Starry Night		
	Static Mode		
	Your Color	— Rainbow, White, Red, Rose, Magenta, Violet, Blue, Azure, Cyan, Aquamarine, Green, Chartreuse, Yellow, Orange	
	Light Position	— All-around, Top/Left/Right, Left/Right, Bottom	
	Speed	— Low, Normal, High	
	Brightness	— Bright, Brighter, Brightest	
	Off		
	Game Setting	Adaptive Sync	— On, Off
		MPRT Level	— 0-20
Crosshair		— On, Off	
Low Input Lag		— On, Off	
SmartResponse		— Off, Fast, Faster, Fastest	
SmartFrame		— On, Off	
		— Size (1,2,3,4,5,6,7)	
		— Brightness (0-100)	
		— Contrast (0-100)	
		— H. position	
	— V. position		
	— 1,2,3,4		
LowBlue Mode	On		
	Off		
Input	1 HDMI 2.1		
	2 HDMI 2.1		
	3 HDMI 2.1		
	DisplayPort		
	USB C		
	Auto		
HDMI Refresh Rate	HDMI 1	— 120Hz, 144Hz	
	HDMI 2	— 120Hz, 144Hz	
	HDMI 3	— 120Hz, 144Hz	
Picture	SmartImage	— Xbox/FPS/Racing/RTS/Gamer 1/Gamer2/ Movie/ Economy/ LowBlue Mode/SmartUniformly/Off	
	SmartImage HDR	— Xbox/HDR Game/ HDR Movie/ HDR Photo/ DisplayHDR 400/ Personal / Off	
	Brightness	— (0-100)	
	Contrast	— (0-100)	
	Sharpness	— (0-100)	
	Saturation	— (0-100)	
	SmartContrast	— On, Off	
	Gamma	— (1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6)	
	Over Scan	— On, Off	
	PBP	— Off, PBP	
SmartSize	PBP Input Swap	— 1 HDMI2.1, 2 HDMI 2.1, 3 HDMI 2.1, DisplayPort, USB C	
	Panel Size	— 17" (5-4), 19" (5-4), 19" (6-10), 22" (6-10), 18.5" (6-9), 19.5" (6-9), 20" (6-9), 21.5" (6-9), 23" (6-9), 24" (6-9), 27" (6-9), 32" (6-9)	
Audio	Aspect		
	Volume	— 0-100	
	Mute	— On, Off	
	Audio Source	— HDMI1, HDMI2, HDMI3, DisplayPort, USB C	
	DTS Sound	— Standard/ Game/Classical/Rock/Live/Theater/Off	
	TruVolume HD	— On, Off	
	EQ	— 100Hz, 300Hz, 1kHz, 3kHz, 10kHz	
Color	Color Temperature	— Native, 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K	
	sRGB		
	User Define	— Red: 0-100 Green: 0-100 Blue: 0-100	
Language		— English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
OSD Settings	Horizontal	— 0-100	
	Vertical	— 0-100	
	Transparency	— Off, 1, 2, 3, 4	
	OSD Time Out	— 5s, 10s, 20s, 30s, 60s	
USB Setting	USB-C Setting	— High Data Speed, High Resolution	
	USB Standby Mode	— On, Off	
	KVM	— Auto, USB C, USB up	
Setup	Resolution Notification	— On, Off	
	Smart Power	— On, Off	
	CEC	— On, Off	
	Reset	— Yes, No	
	Information		

注

- MPRT：モーションブラーを低減するため、LEDバックライトは、大きな輝度の変化を発生させる画面の更新に同期して点灯します。
 - MPRTの場合、75Hz以上のリフレッシュレートが必要です。
 - AMD FreeSync PremiumとMPRTを同時に有効にできません。
 - MPRTは、不鮮明な状態を減らすために明るさを調整します。そのため、MPRTがオンである間は、明るさを調整できません。
 - MPRTは、ゲーム用に最適化されたモードです。MPRTをオンにすると、画面のちらつきが顕著になる可能性があります。ゲーム機能を使用しない場合は、オフにすることをおすすめします。
- Xbox：Xboxでのゲーミング体験を一段上に引き上げましょう。リモコンを使用して、接続されたXboxコンソールを操作することも可能です
- このPhilipsモニターは、AMD FreeSync™であることが認定されています。このテクノロジーは、モニターのリフレッシュレートをグラフィックカードに一致させるために使用されます。ジャダー、ティアリング、スタッタリングを低減または排除することにより、最も滑らかなゲーミングエクスペリエンスを実現します。

オンスクリーンディスプレイメニューからAdaptive-Syncを有効化すると、お使いのコンピューターに取り付けられているグラフィックカードに応じて、適切な技術が自動的にアクティブ化されます。

- AMD Radeonグラフィックカードを使用している場合は、FreeSyncが有効化されます。
- FreeSync認定に関する詳細情報を記載した最新バージョンのリーフレットを

www.philips.com/supportにアクセスして、ダウンロードしてください。

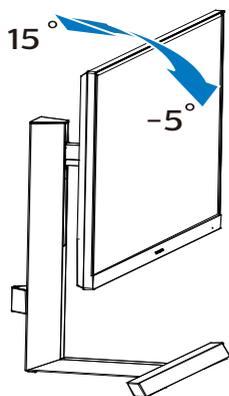
4 解像度通知

このモニターは、そのネイティブ解像度 3840 X 2160 で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニターが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。Use 3840 X 2160 for best results.

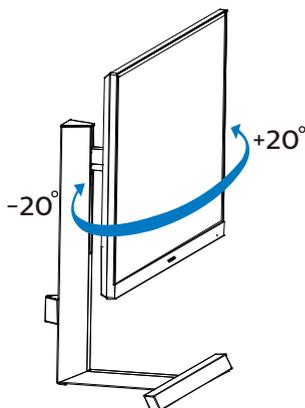
解像度アラートの表示は、OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューのセットアップからオフに切り替えることができます。

5 角度調整

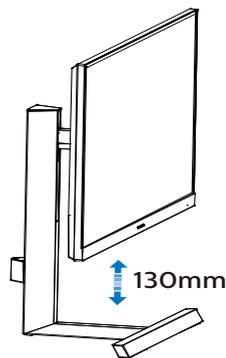
チルト



スイベル



高さ調節



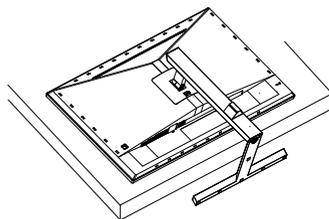
⚠ 警告

- ・ パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ・ ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

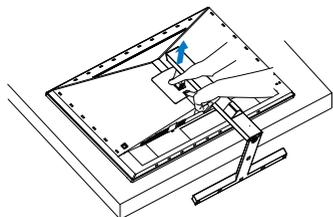
2.3 ベーススタンドおよびベースを取り外します

モニターベースを分解する前に、損傷や怪我を防止するために下記の指示に従ってください。

1. モニタ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。

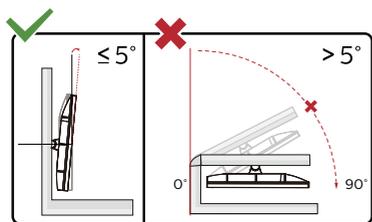
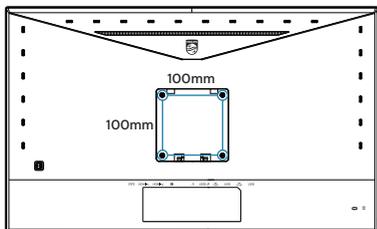


- リリースボタンを押したまま、ベースを傾けて、スライドしてははずします。



注

の取り付けインターフェースを受け入れます。VESA取り付け用ネジM4。壁取り付け設置については、必ず製造元に問い合わせてください。



* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

2.4 MultiClient Integrated KVM

1 MultiClient Integrated KVM とは？

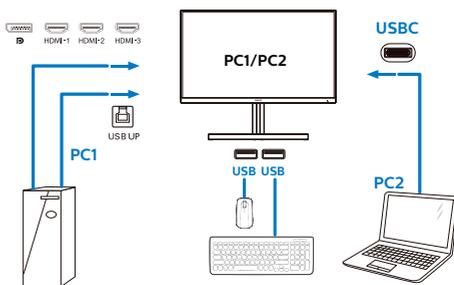
MultiClient Integrated KVM スイッチを使用すると、1台のモニターでキーボード・マウスを2つ設定してPCを制御できます。便利なボタンにより、ソース間をすばやく切り替えることができます。デュアル PC による計算能力を必要とする設定、または、2台の異なる PC を表示するために1台の大きなモニターを共有する場合に便利です。

2 MultiClient Integrated KVM を有効にする方法

内蔵の MultiClient Integrated KVM を使用することで、OSD メニューの設定により、2つのデバイス間で周辺機器をすばやく切り替えることができます。

設定については、次の手順に従ってください。

- デュアルデバイスのUSBアップストリームケーブルをこのモニターの「USB C」ポートと「USB up」ポートに同時に接続します。
- 周辺機器をこのモニターのUSBダウンストリームポートに接続します。



- OSDメニューを開きます。KVM layer (KVMレイヤー)に進み、「自動」「USB C」または「USB up」を選択して、周辺機器の制御のあるデバイスから別のデバイスに切り替えます。1セットの周辺機器を使用して制御システムを切り替えるために、このステップを繰り返します。

KVM 自動:

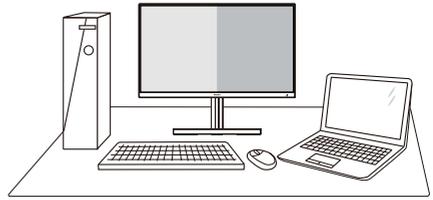
ソース	USB ハブ
HDMI/DP	USB UP
USB C	USB C

USB Setting	USB-C Setting	Auto
	USB Standby Mode	USB C
Setup	KVM	USB up

注

また、PBPモードで「MultiClient Integrated KVM」を採用することもできます。PBPを有効にすると、このモニタに同時に2つの異なるソースが投影されます。「MultiClient Integrated KVM」は、1セットの周辺機器を使用して、2つのシステム間をOSDメニュー設定で制御することにより、操作性を向上させます。上記の手順3に従ってください。

2.5 MultiView



1 MultiView とは？

Multiview により、アクティブな様々な種類の接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

2 必要な理由とは？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。例：小さなウィンドウでオーディオをオンにしたままライブニュースビデオを見ながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたりする事が可能になります。

3 OSD メニューで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

PBP	PBP Mode	Off
	PBP Input	2 HDMI 2.1
SmartSize	Swap	
Audio		
Color		
Language		
OSD Setting		

- OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。
- 上または下に動かして、メインメニュー [PBP] を選択し、次に右に動かして

確定します。

3. 上または下に動かして、[PBP Mode] (PBPモード) を選択し、次に右に動かします。
4. 上または下に動かして、[PBP] を選択し、次に右に動かします。
5. これで逆行し、[PBP Mode]、[PBP 入力]、[スワップ] を設定できます。
6. 右に動かして選択を確定します。



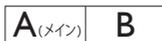
- Off(オフ): MultiView機能を停止します。

注
スワップ機能を使用すると、ビデオとそのオーディオソースが同時に切り替わりますが。

4 OSD メニューの MultiView

[PBP]: ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合:



注

PBP モードでは、黒い帯が画面の上部と下部に正しいアスペクト比を表示します。フルスクリーンを並べて表示する場合は、デバイスの解像度を注目解像度に合わせて調整します。このデバイスには、2つのデバイスソーススクリーンプロジェクトが黒い帯なしで並べて表示されます。

[PBP Input] (PBP 入力): サブディスプレイソースとして、次の5つの異なるビデオ入力を選択できます: [1 HDMI 2.1]、[2 HDMI 2.1]、[3 HDMI 2.1]、[DisplayPort]、[USB C]。

		サブソースの可能性 (x)				
MultiView	入力	HDMI 1	HDMI 2	HDMI 3	DisplayPort	USB C
メインソース (x)	HDMI 1	●	●	●	●	●
	HDMI 2	●	●	●	●	●
	HDMI 3	●	●	●	●	●
	DisplayPort	●	●	●	●	●
	USB C	●	●	●	●	●

[Swap](スワップ): ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[PBP] モードの A と B ソースのスワップ:

3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 SmartImage とは？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされており、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

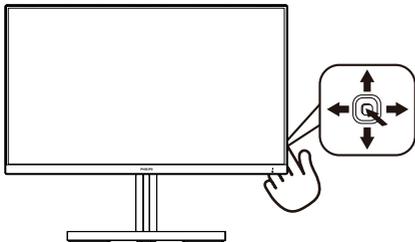
2 必要な理由とは？

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するモニタを必要としています。SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

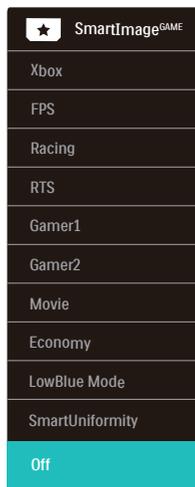
SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1. 左に動かし、画面ディスプレイで SmartImage を起動します。
2. 上または下に動かして、次から選択します Xbox、FPS、レーシング、RTS、ゲーマー1、ゲーマー2、Movie (動画)、Economy (エコノミー)、LowBlueモード、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off (オフ)。
3. 画面ディスプレイの SmartImage が5秒間画面に表示されます。または右に動かして確認することもできます。

複数の選択があります。Xbox、FPS、レーシング、RTS、ゲーマー1、ゲーマー2、Movie (動画)、Economy (エコノミー)、LowBlue モード、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off (オフ)。



- Xbox:ゲーミング体験を最適化し、リモコンへ接続し、Ambiglowを有効にして、一段上のXbox体験を得られます。

機能:Xboxのディスプレイ設定を最適化し、コンソールへリモコンを接続し、Ambiglowを有効にします。

- 最適な映像パフォーマンス:Xboxコンソールのディスプレイの画質と応答時間を最適化します。

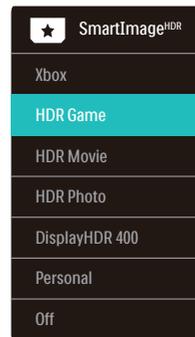
- 便利なCECコントロール:コンシューマー電化製品コントロール(CEC)はリモコンをディスプレイとXboxコンソールへ接続し、電源と音量の設定を制御できるようにします。
- 没入感を高めるAmbiglowのXbox体験:Xboxモードでは、モニターがデフォルトでXboxの雰囲気に合わせて緑色に光り、より没入感の高いXbox体験を得られます。
- その他のAmbiglowモード:他のAmbiglowモードを使用し、ユーザー体験をカスタマイズできます。
- FPS:FPS(ファーストパーソンシューター)ゲームをプレーする場合、暗いシーンの黒色レベルの詳細が改善されました。
- レーシング:レーシングゲームをプレーする場合、最高速の応答時間と高い彩度を実現しました。
- RTS:RTS(リアルタイムストラテジー)ゲームをプレーする場合、ユーザー選択箇所をハイライト表示できるようになりました(SmartFrameを介して)。ハイライト表示箇所に対して、画質を調整することができます。
- ゲーマー1:ユーザー環境設定は、ゲーマー1として保存されます。
- ゲーマー2:ユーザー環境設定は、ゲーマー2として保存されます。
- Movie(動画):輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- Economy(エコノミー):このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- LowBlueモード:LowBlueモードは目に優しく、生産性を上げます。研究

によると、紫外線が目に良くないと同様に、LEDディスプレイの短波ブルーライトは目にダメージを与え、時間の経過と共に視力に影響を与えるとのことです。健康のために開発されたPhilips LowBlueモード設定ではスマートソフトウェア技術を利用し、有害な短波ブルーライトを軽減します。

- SmartUniformity(スマートユニフォーミティ):画面の異なる部分の輝度に違いがあるのは、LCDディスプレイでは一般的な現象です。典型的な均一性は約75-80%で測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすることで、ディスプレイの均一性は95%以上に向上します。これは、より一貫性のある、真性な画像を生成します。
- Off(オフ):SmartImageで最適化はされません。

ディスプレイが、接続されたデバイスからHDR信号を受信したら、メニューに最もふさわしい画像モードを選択してください。

複数の選択があります。Xbox、HDRゲーム、HDRムービー、HDRフォト、DisplayHDR 400、個人、オフ。



- Xbox:ゲーミング体験を最適化し、リモコンへ接続し、HDRフォーマットでAmbiglowを有効にして、一段上のXbox体験を得られます。

機能:Xboxのディスプレイ設定を最適化し、コンソールへリモコンを接続し、Ambiglowを有効にします。

- 最適な映像パフォーマンス:Xboxコンソールのディスプレイの画質と応答時間を最適化します。
- 便利なCECコントロール:コンシューマー電化製品コントロール(CEC)はリモコンをディスプレイとXboxコンソールへ接続し、電源と音量の設定を制御できるようにします。
- 没入感を高めるAmbiglowのXbox体験:Xboxモードでは、モニターがデフォルトでXboxの雰囲気に合わせて緑色に光り、より没入感の高いXbox体験を得られます。
- その他のAmbiglowモード:他のAmbiglowモードを使用し、ユーザー体験をカスタマイズできます。
- HDRゲーム:ビデオゲームのプレイを最適化するための理想的な設定です。白がより明るくなり、黒がより暗くなるので、ゲーミングシーンが鮮やかになり、細部まで見やすくなり、暗いコーナーや影に隠れた敵を容易に見えます。
- HDRムービー:HDRムービーの視聴に理想的な設定です。より現実的で没頭できる視聴体験を実現するために、より良いコントラストと輝度を提供します。
- HDRフォト:実物そっくりに表示できるよう、赤色、緑色、青色を強化します。
- DisplayHDR 400:VESA DisplayHDR 400規格を満たします。
- 個人:画像メニューで利用可能な設定をカスタマイズします。
- オフ:SmartImage HDRによる最適化を行いません。

注

HDR機能をオフに切り替える場合は、入力デバイスとそのコンテンツを無効にしてください。

入力デバイスとモニターの間でHDR設定が異なると、十分な画像が得られない場合があります。

3.2 SmartContrast

1 SmartContrastとは?

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、LCDモニターのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由とは?

どのような種類のコンテンツも明瞭に表示され、快適にご覧いただけます。SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニターの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニターの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか?

SmartContrastをアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

3.3 AMD FreeSync Premium



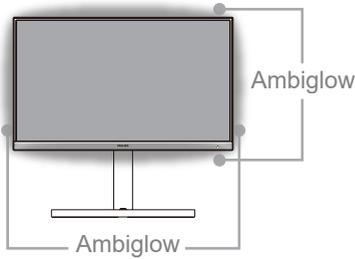
PC ゲームは長い間不完全な状態でした。GPU とモニターの更新レートが異なるためです。GPU がモニターの1回の更新中に新しいピクチャをたくさんレンダリングできるとき、モニターは各ピクチャの断片を1つのイメージとして表示することがあります。これが「ティアリング」です。ゲーマーは「v-sync」と呼ばれている機能でティアリングを修正できますが、イメージがちぐはぐになることがあります。GPU は、新しいピクチャを届ける前に、モニターが更新を要求するのを待つからです。

v-sync を利用すると、マウス入力の反応や毎秒の全体フレーム数も下がります。AMD FreeSync Premium テクノロジーはこういった問題をすべて解決します。GPU は新しいピクチャが用意できた瞬間にモニターを更新します。信じられないくらい滑らかで、反応性の良い、ティアリングのないゲームを楽しめます。

互換性のあるグラフィックスカードでフォロー。

- オペレーティングシステム
 - Windows 10/8.1/8/7
- グラフィックカード: R9 290/300 Series & R7 260シリーズ
 - AMD Radeon R9 300 シリーズ
 - AMD Radeon R9 Fury X
 - AMD Radeon R9 360
 - AMD Radeon R7 360
 - AMD Radeon R9 294X2
 - AMD Radeon R9 290X
 - AMD Radeon R9 290
 - AMD Radeon R9 284
 - AMD Radeon R7 260X
- AMD Radeon R7 260
- プロセッサーAシリーズデスクトップとモビリティAPU
 - AMD A10-7890K
 - AMD A10-7870K
 - AMD A10-7840K
 - AMD A10-7800
 - AMD A10-7700K
 - AMD A8-7670K
 - AMD A8-7640K
 - AMD A8-7600
 - AMD A6-7400K

4. Ambiglow



1 Ambiglow とは？

Ambiglow は、視聴体験に新しい次元を追加します。この革新的な Ambiglow プロセッサは、画面上の画像に一致するように、全体的な色と輝度を常に調整します。音声モードと同じユーザーオプションである 3 ステップ輝度設定により、希望通りに雰囲気や利用可能な壁面に調整できます。ゲームをプレイしているか、映画を視聴しているかどうかにかかわらず、Philips Ambiglow は、独自の没頭感のある視聴体験を実現します。

2 どのように動作しますか？

最大限の効果を達成するために、室内の照明を暗くすることをお勧めします。Ambiglow が「オン」モードに設定されていることを確認してください。映画の再生を開始するか、コンピューターからゲームをプレイしてください。ディスプレイは、ハロー効果を作成し、適切な色となるように反応し、画面上の全体的な画像に一致させます。また、お好みに応じて、手で輝度、より明るい、最大輝度モード、または Ambiglow 機能オフモードを選択できます。これにより、長時間使用時の目の疲れを軽減できます。

3 Ambiglow を有効にする方法

Ambiglow 機能は、OSD メニューを通して、右ボタンを押して選択し、もう一度右ボタンを押して選択を確認することより選択できます。

1. 右ボタンを押してください。
2. Ambiglow をオフにするか、[ビデオに合わせる]、[オーディオに合わせる]、[カラーシフト]、[カラーウェーブ]、[カラーブリージング]、[星空の夜]、[固定モード]、[お好みの色]、[照明位置]、[スピード]、[輝度]、[オフ]を選択します。

Ambiglow		Follow Video
Game Setting	Follow Audio	
	Color Shift	Clockwise
	Color Wave	Clockwise
LowBlue Mode	Color Breathing	
	Starry Night	
Input	Static Mode	
	Your Color	Blue
HDMI Refresh Rate	Light Position	All-around
	Speed	Low
	Brightness	Bright
Picture	Off	<input checked="" type="checkbox"/>

5. HDR

Windows10 における HDR 設定

手順

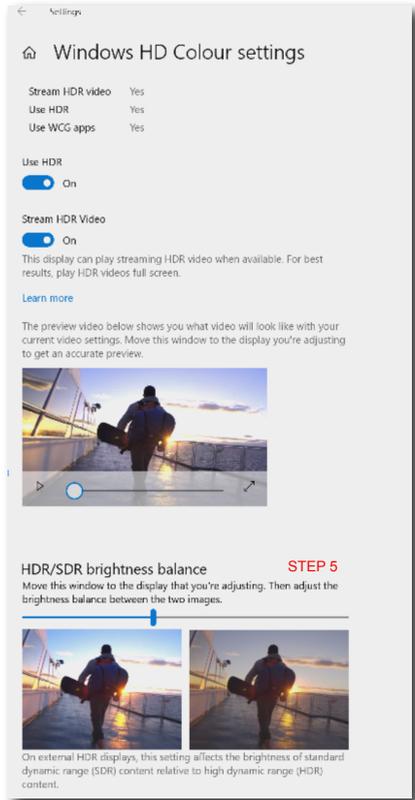
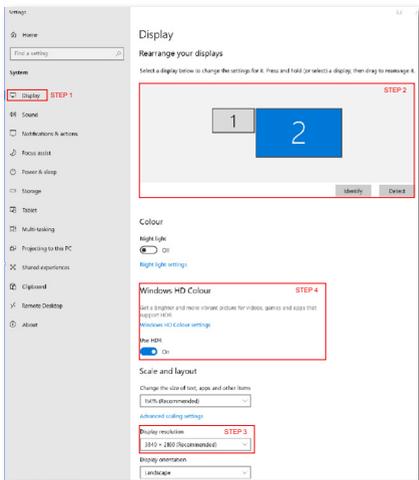
1. デスクトップを右クリックして、ディスプレイ設定に入ります
2. ディスプレイ / モニターを選択します
3. 解像度を 3840 X 2160 に調整します
4. 「HDR および WCG」をオンモードに切り替えます
5. SDR コンテンツの輝度を調整します

注:

Windows10 エディションが必要です。常に最新の更新バージョンにアップグレードしてください。

以下は、Microsoft 公式 Web サイトからの詳細情報に関するリンクです。

<https://support.microsoft.com/en-au/help/4040263/windows-10-hdr-advanced-color-settings>



注

HDR機能をオフに切り替える場合は、入力デバイスとそのコンテンツを無効にしてください。

入力デバイスとモニターの間でのHDR設定が異なると、十分な画像が得られない場合があります。

6. 電源供給およびスマート電源

スマート電源とは、柔軟に電源を供給できるようにする、Philips 独自の技術です。スマート電源を使用すれば、画面を VESA DisplayHDR 400 に設定した場合であっても、画面の輝度を落とさずデバイスを充電できます。

1 スマート電源を有効にする方法は？



1. デバイスを USB C ポートに接続します。
2. 右ボタンを押し、[セットアップ]を選択します。
3. [スマート電源]を選択し、オンまたはオフにします。

SmartImage モード	USB C からの電源供給	Ambiglow
SmartImage	スマート電源 オン: 65W	オン
	スマート電源 オフ: 45W	オン
SmartImage HDR (HDR ゲーム、HDR 映画、 HDR 写真、個人)	スマート電源 オン: 65W*	オン
	スマート電源 オフ: 45W	オン
SmartImage HDR (VESA DisplayHDR 400)	スマート電源 オン: 65W*	オフ
	スマート電源 オフ: 45W	オン

注

DFP（下流側ポート）が 5W 以上を消費する場合、[スマート電源]はオフになりません。

7. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニタパネルの種類	IPS
バックライト	W-LED
パネルサイズ	31.5" 幅 (80cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.181 (H) mm x 0.181 (V) mm
Contrast Ratio (typ.)	1000:1
最適解像度	3840 X 2160 @ 144Hz (HDMI/DP) 3840 X 2160 @ 120Hz (USB C)
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10 (標準)
画像強調	SmartImage Game / SmartImage HDR
垂直リフレッシュレート	48-144Hz (HDMI/DP) 48-120Hz (USB C)
水平周波数	30-135KHz (HDMI) 30-254KHz (DP/USB C)
sRGB	あり
色域	あり
輝度の均一	あり
色差	あり
LowBlue モード	あり
表示色	1.07G
フリッカーフリー	あり
HDR	VESA 認定 DisplayHDR™ 400
Ambiglow	あり (4面 Ambiglow)
AMD FreeSync Premium	あり
入出力	
コネクタ	1x USB-C (DisplayPort Alt モード, PD 65W) 1x DisplayPort 1.4 3x HDMI 2.1 (HDCP 2.2) 4x USB-A (2つは高速充電 BC 1.2 対応ダウンストリームに対応) 1x USB-B (アップストリーム) 1x 音声出力
電源供給	USB-C : 最高 65W ((5V/3A, 7V/3A, 9V/3A, 10V/3A, 12V/3A, 15V/3A, 20V/3.25A) USB-A (高速充電 x2、BC 1.2) 最高 7.5W (5V/1.5A)
同期入力	セパレート同期
便宜	
内蔵スピーカー	5W x 2、DTS サウンド
マルチビュー	PBP モード (2 x デバイス)
KVM	あり (USB-C, USB-B)

OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他	VESA マウント (100 × 100 mm)、Kensington ロック
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX
スタンド	
チルト	-5 / +15 度
スイベル	-20 / +20 度
高さ調節	130 mm

電源			
消費エネルギー	AC入力電圧 100VAC、50Hz	AC入力電圧 115VAC、60Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	59.2 W (標準)	58.9 W (標準)	58.8 W (標準)
スリープ(スタンバイモード)	0.5 W	0.5 W	0.5 W
オフモード	0.3 W	0.3 W	0.3 W
熱放散*	AC入力電圧 100VAC、50Hz	AC入力電圧 115VAC、60Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	202.05 BTU/時 (標準)	201.03 BTU/時 (標準)	200.68 BTU/時 (標準)
スリープ(スタンバイモード)	1.71 BTU/時	1.71 BTU/時	1.71 BTU/時
オフモード	1.02 BTU/時	1.02 BTU/時	1.02 BTU/時
電源LEDインジケータ	オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白(点滅)		
電源	内蔵、100-240VAC、50/60Hz		

寸法	
製品(スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	715 × 596 × 297 mm
製品(スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行き)	715 × 428 × 78 mm
梱包サイズ(梱包付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	800 × 526 × 224 mm

重量	
製品(スタンド付き)	11.63 kg
製品(スタンドなし)	7.80 kg
製品(梱包付き)	16.67 kg

環境条件	
温度(操作時)	0°C ~ 40°C
相対湿度(操作時)	20% ~ 80%
気圧(操作時)	700 ~ 1060 hPa

温度範囲 (非操作時)	-20°C ~ 60°C
相対湿度 (非操作時)	10% ~ 90%
気圧 (非操作時)	500 ~ 1060 hPa
環境	
RoHS	あり
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体
キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	光沢 / テクスチャ

注

1. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
2. SmartUniformity および Delta E の情報シートは、ボックスに含まれます。

7.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

3840 X 2160 @ 144 Hz (HDMI/DP)

3840 X 2160 @ 120 Hz (USB C)

2 推奨解像度

3840 X 2160 @ 60 Hz

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 x 400	70.09
31.47	640 x 480	59.94
35.00	640 x 480	66.67
37.86	640 x 480	72.81
37.50	640 x 480	75.00
37.88	800 x 600	60.32
46.88	800 x 600	75.00
48.36	1024 x 768	60.00
60.02	1024 x 768	75.03
44.77	1280x 720	59.86
63.89	1280 x 1024	60.02
79.98	1280 x 1024	75.03
67.50	1920 x 1080	60.00
135.00	1920 x 1080	120.00
133.29	1920x2160 (PBP)	59.98
183.00	2560x1440	120.00
67.50	3840 x 2160	30.00
112.50	3840 x 2160	50.00
135.00	3840 x 2160	60.00
266.65	3840 x 2160	120.00
319.94	3840 x 2160 (HDMI/DP)	144.00

3 ビデオタイミング

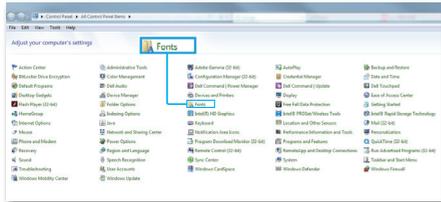
解像度	垂直周波数 (Hz)
640 x 480p	60Hz 4 : 3
720x 480p	60Hz 4 : 3
720 x 480p	60Hz 16 : 9
1280x 720p	60Hz
1920x 1080i	60Hz
1920x 1080p	60Hz
720 x 576p	50Hz 4 : 3
720 x 576p	50Hz 16 : 9
1280x 720p	50Hz
1920 x 1080i	50Hz
1920 x 1080p	50Hz
3840 x 2160p	50Hz
3840 x 2160p	60Hz

注

1. ディスプレイは **3840 x 2160** の解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。
2. HDMI 2.1 対応のゲームコンソールで最高のゲームプレイを楽しめるよう、HDMI のデフォルト解像度は **3840 x 2160 @120Hz** となっています。144Hz で 4K UHD を実行する場合は、OSD メニューで [HDMI Refresh Rate] (HDMI のリフレッシュレート) を選択し、[144Hz] に切り替えてください。

3. ディスプレイのテキストが少し薄れている感じがする場合、次の手順でコンピューター/ノートパソコンのフォント設定を調整できます。

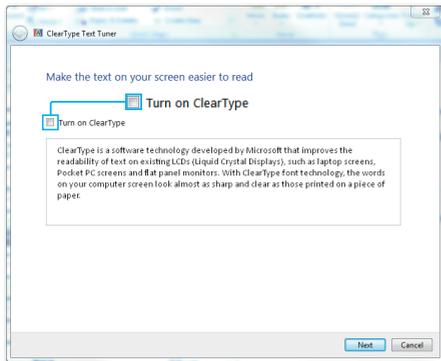
手順1：コントロールパネル/すべてのコントロールパネルアイテム/フォント



手順2：クリアタイプテキストを調整する



手順3：「クリアタイプ」の選択を解除する



8. 電源管理

PC に VESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平 同期	垂直 同期	使用電力	LED 色
アク ティブ	オン	あり	あり	58.9 W (標準) 205.8 W (最大)	白
スリープ (スタン バイモード)	Off (オフ)	なし	なし	0.5 W	白(点滅)
オフモード	Off (オフ)	-	-	0.3 W	Off(オフ)

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ・ ネーティブ解像度: 3840 X 2160
- ・ コントラスト: 50%
- ・ 輝度: 70% (EU 輝度: 10%)
- ・ 色温度: 6500k (完全な白パターンの場合)

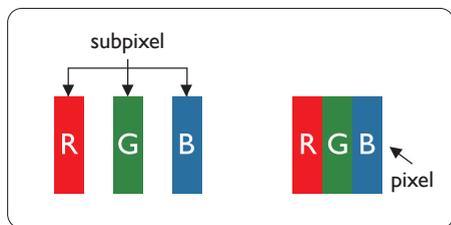
注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

9. カスタマサポートと保証

9.1 Philipsのフラットパネルモニタ 画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用される TFT モニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT モニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の 0.0004% を超えただけで欠陥となります。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

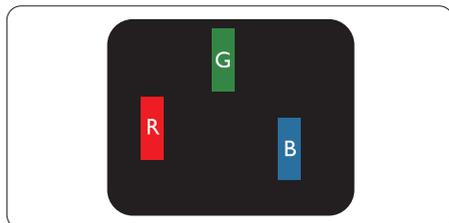
画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

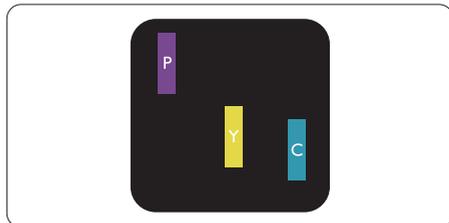
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつかの種類の子画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表示されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

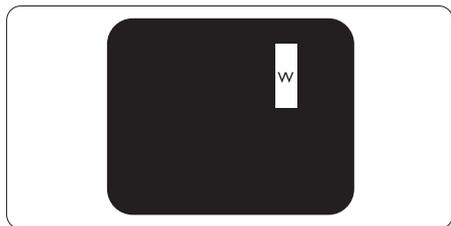


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑(ライトブルー)



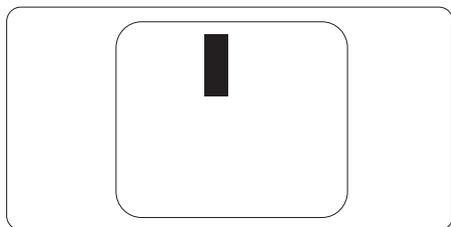
3つの隣接する点灯サブ画素（1つの白い画素）。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

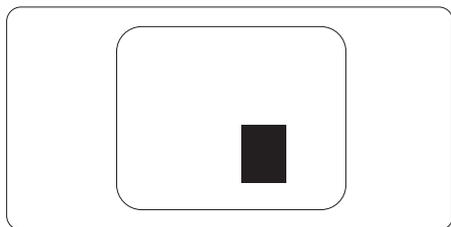
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はととも目立つため、Philips では画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルモニタの TFT モニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	2
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

☹ 注

1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥

☹ 注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットラインの重要な情報マニュアルを参照してください。

9.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Web サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットラインの重要な情報マニュアルを参照してください。

10. トラブルシューティング & FAQ

10.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

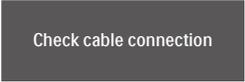
写真が表示されない（電源 LED が点灯しない）

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- 最初に、ディスプレイの背面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認し、次にオン位置に押しします。

写真が表示されない（電源 LED が白くなっている）

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります。

画面に次のようなメッセージが表示される



Check cable connection

- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。（また、クイックスタートガイドも参照してください。）
- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philips カスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードや PC にしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCD モニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特徴です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

* 「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

それ以外のお問い合わせについては、規制とサービス情報マニュアルに記載されたサービスお問い合わせ情報を参照し、Philipsのカスタマーサービス担当者までご連絡ください。

* 機能は、ディスプレイにより異なります。

3 オーディオの問題

音が出ない

- オーディオケーブルがPCとモニタに正しく接続されているか、チェックしてください。
- オーディオが消音になっていないことを確認してください。OSD「メニュー」を押し、「オーディオ」、「消音」の順に選択します。「オフ」位置になっていないかチェックします。
- OSDメインコントロールで「Volume(音量)」を押し、音量を調整します。

10.2 一般FAQ

- Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「このビデオモードを表示できません」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？
- A: このモニタの推奨される解像度：3840 X 2160.
- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
 - Windowsのスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下の、「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを3840 X 2160 画素に動かします。
 - 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60Hzに設定し、OKをクリックします。
 - コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが3840 X 2160 に設定されていることを確認します。
 - コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCDモニタを再接続します。
 - モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。
- Q2: LCD ディスプレイの推奨リフレッシュレートを教えてください。
- A: LCD ディスプレイの推奨リフレッシュレートは 60 Hz です。画面が乱れた場合は、75 Hz まで設定し、乱れが消えることを確認してください。
- Q3: .Inf ファイルおよび .icm ファイルとは何ですか？ドライバー (.inf および .icm) インストールする方法は？
- A: これらは、ご利用のモニター用のドライバーファイルです。ご利用のコンピューターは、モニターを初めて設置するとき、モニタードライバー (.inf および .icm ファイル) のインストールを求める場合があります。ユーザーマニュアルの手順に従い、モニタ

ードライバー (.inf および .icm ファイル) を自動的にインストールしてください。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows®コントロールパネルの下の「画面のプロパティ」で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSD を通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: ➡ ボタンを押してから、「リセット」を押してオリジナルの工場出荷時設定をすべてリコールします。

Q6: LCD 画面はきっかり傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD 表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSDコントロールを通して色設定を変更できます。

・「➡」を押してOSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します

・「↓」を押してオプション「色」を選択し、「➡」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。

1. 色温度 : Native、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K、レンジに設定すると、パネ

ルは " 暖かな、赤-白カラートーン " で表示され、5000K では " クールな、青-白トーン " で表示されません。

2. sRGB: これは、標準設定で、異なるデバイス (例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど) 間で色が正しく変換されていることを確認します

3. ユーザー定義 : ユーザーは、赤、緑、青を調整することで、お好みの色設定を選択することができます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り (ケルビン度) によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。中間温度は白で、6504K です。

Q9: LCD モニタを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCD モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX とプラグアンドプレイ互換です。

Q11: LCD パネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

LCDモニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

⚠ 警告

ひどい「焼き付き」または「後イメージ」または「ゴースト像」症状は消えずに残り、修理できません。これらに起因する故障は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: ご使用のLCDモニタは3840 X 2160 @ 144Hz (HDMI/DP)
3840 X 2160 @ 120Hz (USB C)のネイティブ解像度で最も良好に動作します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

Q13: ホットキーをロック解除/ロックする方法は？

A: ↓を10秒間押ししてホットキーをロック解除/ロックします。これにより、モニタには「注意」のメッセージが現れ、下図のようにロック解除/ロックのステータスを表示します。

Display controls unlocked

Display controls locked

Q14: EDFUで言及された規制とサービス情報マニュアルはどこで入手できますか？

A: 規制とサービス情報マニュアルは Philipsウェブサイトのサポートページからダウンロードいただけます。

10.3 Multiview FAQ

Q1: ビデオから独立して、オーディオを聴くにはどうすればいいのですか？

回答: 通常、オーディオソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオソースの入力を変更したい場合(例:ビデオソース入力には関わりなく独立してMP3プレーヤーを聴く)、➡を押してOSDメニューに入ることができます。[Audio](オーディオ)メインメニューからお気に入りの [Audio Source](オーディオソース) オプションを選択してください。

ディスプレイを次にオンにするとき、ディスプレイはデフォルトで最後に選択されたオーディオソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオソースを新しく選択して「デフォルト」モードにする必要があります。

Q3: PBPを有効にすると、サブウィンドウがちらつくのはなぜですか？

回答: サブウィンドウのビデオソースが i-timing(interlace timing/ インターレースタイミング) になっているためです。サブウィンドウの信号ソースを P-timing(progressive timing/ プログレッシブタイミング) に変更してください。



2023©TOP Victory Investments Ltd. 無断複写・転載を禁じます。

この製品は、Top Victory Investments Ltd.によって製造され、その責任下で販売されており、Top Victory Investments Ltd.は、この製品に関する保証人です。PhilipsおよびPhilips Shield Emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン：329M1RE1T